



# 須留が峰

令和6年度  
No. 15

HPアドレス <http://yabuboard.ed.jp/yabu-jhs/>

**To Be a Good School** 令和6年11月20日発行



## 「レミニセンス・バンプ」って何だ？

11月15日(金)、八鹿病院院長である西村 正樹 先生（滋賀医科大学名誉教授）、養父市名誉市民である中尾 一和 先生（京都大学名誉教授）が来校され、1年生を対象に「先輩と考える私たちの未来について」と題して講義をいただきました。西村先生は八鹿町小佐のご出身、中尾先生



<中尾先生(左)・西村先生(右)>

は大屋町筏のご出身です。お二人とも60代、70代のお歳を感じさせない、まさに「元気はつらつ」とした姿勢で、今なお医学に携わり、診療や研究に取り組んでおられます。

そんなお二人が、ご自身が10代であった頃のことや大学に進学してからのことなどを踏まえて、まだまだあどけない13歳あまりの1年生たちに、「将来を見据えて、10代の今、何が大切なのか」について熱い思いを持って語られました。

「レミニセンス・バンプ」という言葉は、西村先生からいただいた言葉です。人が過去のことを思い出す場合、10代～20代の出来事や経験を他の時期のことよりも鮮明に思い出すという特性を表す言葉だそうです。確かに私も、小学生までのことはあまりよく覚えていませんが、中学生や高校生、大学生の頃のこと、就職して無我夢中で仕事をしていた頃のこと、今でもありありと思い出すことができます。

西村先生は、「この時期の出来事や経験が、歳を重ねていっても強く記憶に残っているということは、逆に言えば、それほどまでにこの時期はその後の“自分づくり”に大きな影響を与える非常に重要な時期であり、『君たちは、今、その入口に立っているのだ』、

『だからこそ、様々な活動を通して自分自身を教育していかないといけない』と話されました。

また、中尾先生は、西村先生の話を引き継いで、「だからこの時期に、勉強や運動など様々なことに一生懸命に取り組んで、脳の機能を充実させ、脳を発達させていくことが大切」と話されました。



<校内マラソン大会:女子>



<校内マラソン大会:男子>



<県中駅伝大会にて>

そして、ノーベル賞受賞者がそうであるように、「チャンス（幸運）は、夢をもって地道に続けているところに舞い込んでくる。辛抱強く続けているからこそ、思いがけないチャンス（幸運）が巡ってくるのだ」とも話されました。そして最後に、「夢を追い、まだ見たこともない、聞いたこともない人生を！」とエールをいただきました。

お二人のお話を聞きながら、9日(土)に実施した文化祭での生徒

**Do something Do more Do better (まずやろう もっとやろう よりよくやろう)**

たちの姿、翌週13日(水)に実施した校内マラソン大会で一生懸命に走る生徒たちの姿を思い出していました。

教科の勉強のみならず、中学校生活ならではの様々な活動を通して、脳と心と体をふんだんに動かして、仲間とともにたくさんの経験を積んでいってほしいと思います。未来の自分が10代の頃をふり返った時、ゲームやスマホ動画、「推し」の思い出しか残っていないのでは余りにもさみしすぎます。

未来に向けた「自分づくり」のためにも、「一生懸命はかっこいい」を合い言葉に、引き続き「明るく、元気に、前向きに、仲間とともに」躍動し続ける養父中生でありたいものです。

もちろん、来週の期末テストにも、一生懸命に取り組んでいこう！！

## 文化祭「<sup>かき</sup>華輝の種 ～ <sup>きょう</sup>史上最響の仲間とともに ～

11月9日(土)にビバホールにて開催しました文化祭には、保護者の方々、地域の方々に多数お越しいたごき、成功裡に終えることができました。ありがとうございました。井垣智志さんによる特別講演に始まり、合唱コンクールや生徒会企画ステージ、吹奏楽部の演奏まで、生徒たちの創意が満載の素晴らしい文化となりました。「生徒会といっしょ」の名のとおり、みんなで創り上げたその活力と底力に脱帽です。

特にうれしかったことは、県大会に出場しているソフトボール部が第1回戦で勝利したことを「ニュース速報」として会場内に流したところ、大歓声の渦が巻き起こったことです。いつも以上に、会場が一体となった瞬間でした。喜びのあまり、その瞬間の会場の様子を撮影していなかったことが心残りです。

講師の井垣さんも、合唱コンクールの審査でお越しいただいていた森瀬先生も、養父中の文化祭のもつ生き生きとしたパワーに「すごい！すごい！」と感嘆の声を上げておられました。みんな、ありがとう！

「華輝の種」は、みんなの心の中でしっかりと膨らんでいくことでしょう。



<生徒会:開会セレモニー>



<講演中の井垣さん>



<合唱:1年1組>



<合唱:1年2組>



<合唱:2年2組>



<合唱:2年1組>



<合唱:3年>



<やっぱりバンド、ギター！>



<息ぴったりダンス>



<1人でもキレキレダンス>



<小劇場:浦島太郎>



<3人揃って、ザ・漫才>



<熱演の吹奏楽部>

11月17日(日)に行いました「養父校区小中合同資源回収」では、早朝よりご協力いただき、ありがとうございました。あの時間帯だけ晴れ間がのぞき、無事に終わることができました。ありがたいことです。天候にも感謝です！



「ABC + DE」はすべてのベース